

正誤表

『頭頸部癌取扱い規約第 6 版』第 1 刷(2018 年 1 月 30 日発行), 第 2 刷(2018 年 10 月 10 日発行)の記載の一部を, 「TNM Classification of Malignant Tumours, EIGHT EDITION」の正誤訂正(2018 年 5 月 25 日更新版)に従い, 下記のとおり訂正いたします。なお, 頭頸部悪性腫瘍全国登録(頭頸部がん登録)においては 2018 年 12 月 12 日付の日本頭頸部癌学会の案内に従ってご対応ください。

2018 年 12 月 20 日

金原出版株式会社

記

訂正箇所・頁	誤	正
口唇および口腔 T-原発腫瘍 〔pp.34~35, p.66 (pT 分類)〕	T2 最大径が 2cm 以下かつ深達度が 5mm をこえるが 10mm 以下の腫瘍, または最大径が 2cm をこえるが 4cm 以下でかつ深達度が 10mm 以下の腫瘍 T3 最大径が 4cm をこえるまたは深達度が 10mm をこえる腫瘍 T4a (口腔) 下顎もしくは上顎洞の骨皮質を貫通する腫瘍, または顔面皮膚に浸潤する腫瘍	T2 最大径が 2cm 以下かつ深達度が 5mm をこえる腫瘍, または最大径が 2cm をこえるが 4cm 以下でかつ深達度が 10mm 以下の腫瘍 T3 最大径が 2cm をこえるが 4cm 以下でかつ深達度が 10mm をこえる腫瘍, または最大径が 4cm をこえ, かつ深達度が 10mm 以下の腫瘍 T4a (口腔) 最大径が 4cm をこえ, かつ深達度が 10mm をこえる腫瘍, または下顎もしくは上顎の骨皮質を貫通するか上顎洞に浸潤する腫瘍, または顔面皮膚に浸潤する腫瘍
(p.57) 要約	T2 最大径 ≤ 2cm かつ 5mm < 深達度 ≤ 10mm または 2cm < 最大径 ≤ 4cm かつ 深達度 ≤ 10mm T3 最大径 > 4cm または 深達度 > 10mm T4a 口腔: 下顎もしくは上顎洞の骨皮質を貫通, または顔面皮膚に浸潤	T2 最大径 ≤ 2cm かつ 深達度 > 5mm または 2cm < 最大径 ≤ 4cm かつ 深達度 ≤ 10mm T3 2cm < 最大径 ≤ 4cm かつ 深達度 > 10mm または 最大径 > 4cm かつ 深達度 ≤ 10mm T4a 口腔: 最大径 > 4cm かつ 深達度 > 10mm または下顎もしくは上顎の骨皮質を貫通するか上顎洞に浸潤, または顔面皮膚に浸潤
原発不明-頸部リンパ節 EBV および HPV/p16 陰性または不明 N-領域リンパ節 〔p.55, p.76 (pN 分類)〕	N2c 両側または対側のリンパ節転移で最大径が 6cm 以下 かつ節外浸潤なし	N2c 両側のリンパ節転移で最大径が 6cm 以下 かつ節外浸潤なし
(p.62) 要約	N2 (c) 両側または対側 ≤ 6cm かつ節外浸潤なし	N2 (c) 両側 ≤ 6cm かつ節外浸潤なし

以上

正誤表

『頭頸部癌取扱い規約』第6版第1刷（2018年1月30日発行）に誤りがございました。
下記のとおり訂正し、お詫び申し上げます。

2018年2月7日

金原出版株式会社

記

頁	訂正箇所	誤	正
102	図1 図中文字	翼突舌顎ヒダ	翼突下顎ヒダ

以上